

[1成分形シーリング材]	※1 平均価格	※2 市場比率	修正価格
シリコーン	(a1)	×	0.4381 = (b1)
変成シリコーン	(a2)	×	0.3614 = (b2)
ポリウレタン系	(a3)	×	0.2005 = (b3)
合 計			(c)

$$\text{1t当りの材料費} \quad \text{使用量} \quad \text{m当りの材料費}$$

$$(c) \times 0.055 = (d)$$

設計価格(一般業価格内訳より)

シーリング材		(d)
補足材	(d) × 10%	(e)
	※3	※4
防水工	0.027 × 設計労務単価(f) =	(g)
その他	上記の13%	(h)
	[(d) + (e) + (g)]	× 0.13
合計		(i)

$$\text{m当りの法定福利費(j)} = (g) \times 0.16014 \quad \text{※5}$$

$$\text{法定福利費率(k)} = (j) \div (i) \times 100$$

※1. 日本シーリング材工業会メーカー4社の平均値を記載例として掲載

※2. 日本シーリング材工業会の生産量より

※3. 「工事歩掛要覧」(令和6年度版)【経済調査会刊】を記載例として掲載

※4. 2025年度公共工事設計労務単価を記載例として掲載(5頁)

※5. 2025年度の各保険の保険料率について(2頁)【東京都の場合】

[2成分形シーリング材]	※1 平均価格	※2 市場比率	修正価格
シリコーン	(a1')	×	0.0465 = (b1')
変成シリコーン	(a2')	×	0.4454 = (b2')
ポリサルファイド	(a3')	×	0.0912 = (b3')
ポリウレタン系	(a4')	×	0.4169 = (b4')
合 計			(c')

$$\text{1t当りの材料費} \quad \text{使用量} \quad \text{m当りの材料費}$$

$$(c') \times 0.25 = (d')$$

設計価格(一般業価格内訳より)

シーリング材		(d')
補足材	(d') × 10%	(e')
	※3	※4
防水工	0.039 × 設計労務単価(f') =	(g')
その他	上記の13%	(h')
	[(d') + (e') + (g')] × 0.13	
合計		(i')

$$\text{m当りの法定福利費(j')} = (g') \times 0.16014 \quad \text{※5}$$

$$\text{法定福利費率(k')} = (j') \div (i') \times 100$$

※1. 日本シーリング材工業会メーカー4社の平均値を記載例として掲載

※2. 日本シーリング材工業会の生産量より

※3. 「工事歩掛け要覧」(令和6年度版)【経済調査会刊】を記載例として掲載

※4. 2025年度公共工事設計労務単価を記載例として掲載(5頁)

※5. 2025年度の各保険の保険料率について(2頁)【東京都の場合】

○シーリング防水の法定福利費率(日本シーリング材工業会の生産数量の統計より)

	市場占有率	計算値	合計値
1成分形シーリング材	0.552	× (k)	= (k1)
2成分形シーリング材	0.448	× (k')	= (k'1)
合 計			(k1) + (k'1)